

# 幌延深地層研究センターについて

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（JAEA）幌延深地層研究センターは、原子力利用を Sustainable（持続可能）なものとするために、高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する研究開発を行っています。

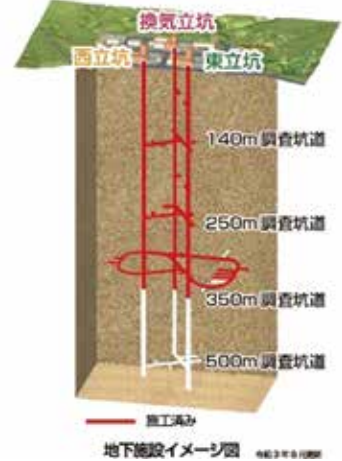
## 1. 地下施設整備の状況【図1、現在：掘削中※令和6年10月10日現在】

現在、換気立坑、西立坑、深度500m水平坑道の3箇所の掘削を行っています。東立坑は、令和6年9月5日に深度500mへ到達しました。

【立坑掘削深度】換気立坑465m、東立坑500m、西立坑382m

【水平坑道掘削長】140m調査坑道186.1m、250m調査坑道190.6m  
350m調査坑道823.1m、500m調査坑道14.3m

【図1】



## 2. 研究課題

令和6年度は、地下施設にて第4期中長期計画に掲げた次の3つの課題の達成に向けた調査研究を進めています。

- (1) 実際の地質環境における人工バリアの適用性確認
- (2) 処分概念オプションの実証
- (3) 地殻変動に対する堆積岩の緩衝能力の検証

## 3. 施設見学について

### ①ゆめ地創館

【開館時間】午前9時～午後4時

【定休日】毎週月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合は翌水曜日）、年末年始（12/29～1/3）

【来館者数】4,692名（令和6年4月～9月末）

### ②地下施設見学会

【開催日】4月から10月の第2・第4日曜日

地下を体験できる貴重な機会です。

来年の予定は、開催内容確定後、幌延深地層研究センターHPにてお知らせいたします。

【見学者数】322人（令和6年4月～9月末）

### ③地上施設見学会

【開催日】4月から10月の火・水・木曜日、11月から3月の木曜日

ゆめ地創館や西立坑坑口等のご案内の他、バーチャル地下施設見学を体験できます。

## 4. ホームページ

幌延深地層研究センターのホームページでは、地下施設や調査研究の状況を適宜掲載しています。是非ご覧ください。

◇ホームページURL：<https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/index.html>



## 5. 幌延深地層研究センターによる幌延町への経済効果

幌延深地層研究センターが平成13年に開所してから毎年地元への経済効果についてお知らせしています。令和5年度の実績は以下のとおりです。（単位：百万円）

職員および家族数	機構発注		JV・共同研究機関発注
	工事請負・業務委託・物品購入・借上・その他	社宅・寮賃貸借契約	工事請負・業務委託・物品購入・借上・その他
職員 58名 家族 34名	発注額 74	発注額 57	発注額 181
計 92名	発注合計額 312		

※ このほか、同センターの地元雇用、従業員などの町内消費、町税収入、電源立地地域対策交付金などがあります。

## 6. 幌延深地層研究計画に関する協定および条例について

北海道、原子力機構、幌延町の三者で締結した「幌延町における深地層の研究に関する協定書（三者協定）」と幌延町議会の議決を経て施行した「深地層の研究の推進に関する条例（町条例）」を順守して研究を進めています。